小城市消防団広報だより

2014.12

あしかり

6 おぎ

ううしづ

のみかつき



隊員が10名程寝泊まりできる災害支援車も

配置された ていく所存であります。

ります。 域も元気です。私どもも皆さん消防団が元気なところは、地 を守るために共にがんばって を守るために共にがんばっていとともに、小城市民の安全安心 連携し、地域防災組織の訓練等 災活動が実施できるよう、同じ とが有効ではないかと考えてお に積極的に指導的役割を担うこ 目標を持ち教育を受けた我々が いう時に住民の方々が有効な防 る」といわれています。 く覚悟であります。 「災害は忘れた頃にやって来 いざと

佐賀広域消防局 小城消防署長 西川 和男

消防団にあなたのチカラを

小城市に居住しているか、 または勤務している方なら男性でも女性でも入団できます。 問 総務課(西館 2 階) 【担当】栗原・古庄 ☎37-6112

務を開始したところであります。

消防業務全般を新庁舎に移し業

期工事を終え、9月1日から

庁舎建設に着手し、本年8月に 減災事業を活用いたしまして、 点の強化を打ち出した緊急防災 東日本大震災を契機に、防災拠 い存在」と法制化されました。 欠くことのできない代替性のな わたり地域防災力の中核として

小城消防署におきましても、

心からお祝いを申し上げます。 り「あおうみ」の創刊にあたり

この度小城市消防団広報だよ

平成25年に消防団は「将来に

訓練のほか、自主防災組織の充

携した市民防災教育及び消防団

小城消防署では、小城市と連

契機に、更なる連携強化を図っ たが、この度の新庁舎の竣工を 実強化の支援を行って参りまし



り安全のために

8月17日



小城2分団は、ポンプ操法大会で連 小城第2分団第2部

事を成す」の言葉の様に全員の心が 勝中であり、我々が選手に選ばれた時 でやり遂げる事が出来ました。 たが、他の団員の協力もあり、 つとなりました。 く事で、選手全員「異体同心なれば万 た。しかし、練習を繰り返し行ってい から常にプレッシャーを感じていまし 練習は、暑くてきつい日が続いてい 最後ま

成した喜びと長い間感じていたプレッ ます。結果、優勝する事が出来て、達 持っている力を出す事が出来たと思い だけであり、思った以上平常心で、 夏季訓練当日は、練習した事を出す から解放され、 ホッとしまし

小型ポンプ操法を

運勝のプレッシャー

小城第3分団第1部

指揮者 常松

事ができ、無事大会に臨む事ができ 助けがあって選手は競技に集中する 団員の方達の協力や応援が大変有難 息を合わせられるかが非常に難し く思いました。こういった周りの手 かったです。それから小城3分団の を付けた点は節度です。確かにタイ ムも重要ですが、いかに選手4人の 大会に出場するに当たり、





振り返って

振り返り

小城第4分団第1部 部長 三根

返ってみると、色々な事で経験や勉 す。皆様のご支援ありがとうござい 員としての活動に励みたいと思いま から選手に伝える事が出来ました。 するぞ』との熱意を小城4分団全体 事も有りましたが『今年こそは優勝 さなければとの思いばかりが空回り ぞれ選手、役員としての責務を果た つながったと感じます。最初はそれ 強になり、団員や自分自身の成長に して、なかなかうまくいかなかった 分団の伝統として継承して、消防団 今後は今大会で培った団結力を4 競技練習、競技出場にあたり振り

平成26年度 小城市消防団 熱き思いを込めて市民

ます。初めは、指導者の方に習い なりました。訓練で団員の皆さんが号令 そんな私も、どうにか動けるくらいまで さで活動が出来るのも訓練が役立って に従い機敏な動きをされていたのを見て つの動きを覚えることで精一杯でした。 います。火災現場に向かい無駄のない動 私は夏季訓練に参加して、3年になり



指揮者 挽地

回けて約2ヶ月間の強化訓練を行いまし んが、団の士気高揚のために今後の訓練 にか。通常は消防用ラッパで曲を吹く吹 **指揮を務め大変緊張しました。ラッパ展** 示の曲や姿勢、動作は見ていただけまし 笑訓練だけですが、今年もラッパ展示に 今回の夏季訓練で初めてラッパ展示の フッパも指揮も簡単には上達しませ











広盟委員会メンバー紹介





小城市広報委員会 委員長 **吉原 章徳** 小城第4分団 副分団長 【趣味】 読書・音楽(ラッパ)

小城市民の理解と協力を得るために

旧小城郡4町が合併して小城市となり丁度10年となりました。そして小城市消防団としても10年目の節目を迎えました。

現在、小城市消防団は少子化や若者の地元離れ等で団員の確保が大きな課題となっております。しかし、団員の確保において最大の課題は、消防や行政に平素関わりのない住民に十分に理解されていないことではないかと考え、この度、小城市消防団広報委員会が立ち上りました。

小城市消防団広報委員会では、各種広報媒体を活用した消防団活動の紹介を行うべく今回、広報誌「あおうみ」を発行することとなりました。まだ不定期での発行ではありますが、市民の皆さまに小城市消防団を紹介していこうと思っています。

また、スマートフォンやタブレットを活用し情報を共有化して消防団員相互の交流や他の団員また市民の皆さまとも交流できるよう最新の情報を提供していきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いします。



佐竹 国春 小城第3分団 副分団長 【趣味】 音楽(ジャズ)



山口 隆士 三日月第1分団 分団長 「趣味」 ドライブ



相浦 保馬 三日月第2分団 分団長 【趣味】 温泉巡り



田中 義生 牛津第1分団 分団長 【^{趣味}】 バイク



池田 泰蔵 牛津第2分団第2部 班長 【趣味】 ギター



釘本 美文芦刈第2分団 分団長

[趣味]

旅行



三ツ家 和則 ^{芦刈第3分団第2部 部長} [^{趣味]} 映画鑑賞



辻田 孝広 ラッパ隊 隊長 「_{趣味}」 子どものソフトテニス観戦



副田 高広 ラッパ隊 ラッパ手 【趣味】 アート鑑賞



川崎純子

川﨑 純子 女性部 団員 【^{趣味}】 バレーボール



藤木 理子 女性部 団員 趣味】 バスケット

☆小城市消防団からの お知らせなどを配信しています



・右記のQRコードを 読み込んで下さい。



【発行】小城市消防団

【編集】小城市消防団広報委員会(小城市役所総務課消防·交通係内) 〒845-8511 佐賀県小城市三日月町長神田2312番地2 TEL 0952-37-6112 小城市消防団員数

1,048名

(H26年4月1日現在)